

平成28年第1回明士会理事会議事録

議事録作成者 鈴木 健二

日時：平成28年2月12日（金）午後6時～7時

場所：明治大学紫紺館 3階 S3会議室

議長：岩田俊一（駿台会計人倶楽部）

議事録署名者：齊藤充弘、鈴木健二

1. 新年度に当たり会長の所信表明

黒木会長から、5期目を迎えるにあたり会則を見直す必要があること、1月30日に開催された新年会に多数の出席者に参加いただいたことへの感謝、及び、今年度もよろしくお願ひする旨の挨拶がなされた。

2. 各委員会から活動報告（昨年度の活動内容及び本年度の事業計画）について

- (1) 研修委員会について、内田憲一委員から、昨年度の活動報告（平成27年9月12日開催の「事業承継の実務」）及び本年度の事業計画についての説明があり、本年度の委員については自薦を募集するが基本的には昨年度の委員の留任とし、駿台会計人倶楽部については委員を早急に選出して欲しいとの報告があった。
- (2) 厚生委員会については、齊藤充弘委員長から、昨年度の活動報告（青年部とのゴルフ、忘年会、ラグビー観戦など）及び本年度の事業計画（新年会、ゴルフ、スポーツ観戦など）についての説明がなされた。
- (3) ホームページ担当委員会については、ホームページを管理しているアライ印刷の若村氏から、1日平均のアクセス数（1295件）及び今後の課題（①更新頻度をあげること、②入会希望の問い合わせに対して迅速に対応できるようにすること、③校友からの相談に対応できる体制作りをすること）についての報告があった。
- (4) ホームカミングデー（よろず士業相談）担当委員会については、関博方委員長から、昨年度のホームカミングデーについての報告があったが、各士業会の当日の活動内容については把握していないとのことであったので、当日の活動内容及び相談件数について事務局長に報告することになり、また、本年度は各士業会の横の連携が図れるように検討することとなった。
- (5) 事業委員会については、未だ組織として立ち上がっておらず、今後の検討課題となったが、校友会との連携を行うなど明士会の中核となる活動を検討する委員会として早急に立ち上げるべきという意見が出された。
- (6) 青年部については、戸門会員から昨年度の活動報告（日本酒企画、ゴルフ、忘年会、ラグビー観戦）及び本年度の事業計画（4月のゴルフ、日本酒企画、相撲観戦など）について説明がなされた。

3. 会則検討委員会の設置について、黒木会長から、会則が必ずしも現状に即していない部分があることから、現状を追認する方向で会則改正を検討したい旨の説明があった。審議においては、9月の総会を早めるべきであるなどの意見が出された後、全員一致で設置が承認された。委員については、青年部が中心となり、各士業会から最低1名を3月末までに事務局長に推薦することが確認された。

4. その他

- (1) 今後の日程について、4月8日、6月10日、8月5日、10月14日であることが確認された。
- (2) 新年度第1回ということもあり、自己紹介を行った。出席した理事からは、現在、理事ではない方が理事会に出席していることもあり、会員が集まることのできる会を行うのが良いのではないかと、財政基盤が弱いのを早急に検討すべきである、校友会とのつながりを強化していくべきなどのご意見があった。

以上